

## 平成 13 年電気学会 電力・エネルギー部門大会のご案内と論文募集 (第 3 報)

電力・エネルギー部門 (B 部門) は、会員の交流を深め活発な活動を図るため、平成 13 年部門大会を開催することになりました。つきましては、講演論文の募集について下記によりご案内いたしますので、奮ってご応募下さい。会員以外の方の発表も歓迎いたします。

**会 期** 平成 13 年 8 月 1 日(水)～3 日(金)

**会 場** 東北大学工学部 (青葉山キャンパス) (〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 05)

**論 文** 論文の対象分野は以下のとおりです。情報処理・制御・計算機応用など一部でも関連するものであれば、どしどしご応募下さい。

(1)電力系統 (2)エネルギー発生・変換・貯蔵 (3)送電・変電・配電システム (4)系統保護・機器保護  
(5)高電圧・絶縁現象 (6)電線・ケーブル (7)電力用機器

論文は次の 2 種類とし、いずれも公募とします。

論文 I : 内容のまとまった密度の濃い発表ができる和文または英文の論文。発表は 1 件 30 分程度 (質疑応答を含む) の時間をとり、討議も十分できるものとします。論文 I は部門論文委員会のもとでフルペーパーの査読を経て採否を決定します。

また昨年に引き続き、B 部門誌への掲載を希望される論文は、B 部門大会と B 部門誌部門大会特集号 (平成 13 年 12 月号予定) への同時投稿として取扱い、部門誌特集号掲載に向けて迅速な査読を実施いたします。特集号に掲載予定とならなかった場合でも一般の投稿論文として部門論文委員会のもとで査読プロセスを継続させます。

論文は原則 6 ページ以内とし、6 ページを超過する場合、著者には超過分の費用をご負担願います。ページ数の上限は 14 ページとします。

論文 II : 研究速報、新製品、トピックスなど迅速に発表や紹介をしたい和文または英文の論文。

発表時間は 15 分程度 (質疑応答を含む) で、2 ページとします。

論文 I, II ともに電気学会創立 100 周年学術振興基金による表彰の対象となります。

**講演申込方法** 今大会から、論文 I, II ともに講演の申込登録をインターネットで行います。申込登録完了後に、論文原稿をご提出いただきます。従来とは講演申込の方法が全く異なりますのでご注意ください。

インターネットを使用できない場合に講演申込を行うときは、下記の間合せ先までご連絡下さい。

### 講演申込期間

論文 I : 締切りました。

論文 II : 平成 13 年 3 月 1 日(木)より 4 月 6 日(金)15 時まで

### 原稿提出期限

論文 I : 締切りました。

論文 II : 平成 13 年 5 月 11 日(金) (消印有効)

**主 催** 電気学会 電力・エネルギー部門

**共 催** 電気学会 東北支部

**その他** 特別講演、懇親会、テクニカルツアーなども企画しています。

大会参加の申込み方法、プログラムなどの詳細につきましては、追って本会誌および B 部門誌に掲載いたします。

### 間合せ先

〒102-0076 東京都千代田区五番町 6-2 HOMAT HORIZON ビル 8 F

電気学会 事業サービス課 電力・エネルギー部門大会担当

電話 03-3221-7313 Fax. 03-3221-3704

論文投稿に関するご質問 (査読システムの詳細など) については、下記までお問い合わせ下さい。

(株)東芝 電力・産業システム技術開発センター 小林武則 (大会論文委員会幹事)

電話 : 042-333-2562 E-mail : takenori.kobayashi@toshiba.co.jp